

II 今、なぜマネジメントが必要か

島根県には、約 140 の集落営農法人があるが、リーダーの世代交代、将来のリーダーとなる若い人材の育成、あるいは集落内での労働力の確保に課題を抱えている法人も多い。

このような課題は、法人設立から5年を経過した頃から顕在化することが多い。

そこで、このような課題への対応策を検討するため、優良事例と言われている法人を調査したところ、共通していたことは、①「法人が地域を守る」といった明確な理念や目標を持っていること、②目標達成のために具体的なプランを持っていること、③プランを実践するためにいろんな人をうまく巻き込んでいること、④新たなことへ絶えず挑戦する気持ちをもっていること、⑤楽しそうで、やりがいを感じているということである。

上記のことは、まさに、マネジメントの必要な要素や役割であり、組織をうまく運営している法人は、これを見事に実践している。

マネジメントとは、「目標を達成するために成功するための手を打つこと」と定義されており、マネジメントによって、組織は成果をあげる。

また、成果をあげることで、組織は地域社会に貢献し、組合員にやりがいを与えることができる。

そして、このような活動ができている組織では、次の世代の人材が育っている。

マネジメントは、単に、今の組織の経営をどう合理的に改善するかというのではなく、将来に向け組織をいかに運営し、人を育て、人に「やりがい」を与える活動にどう取り組むかというものである。

そこで、集落営農法人が人を育て、組織として持続し続けるためのヒントを示すために、現場での事例調査や支援活動をマネジメントの視点で整理した。

【マネジメントの必要性】

- ①マネジメントの究極の目的は、次のリーダーを育てることであり
- ②人材育成ができている組織は、マネジメントに必要な要素を実践しているため。
- ③そして、マネジメントの活動は環境変化への対応でもあるため



マネジメントすることで

集落営農法人の持続的な発展



その結果

法人活動を通して

- ★組合員への生きがいを与える
- ★集落・地域社会への貢献を果たす

1. マネージメントとは

目標、目的を達成するために必要な要素を分析し、
成功するために手を打つこと

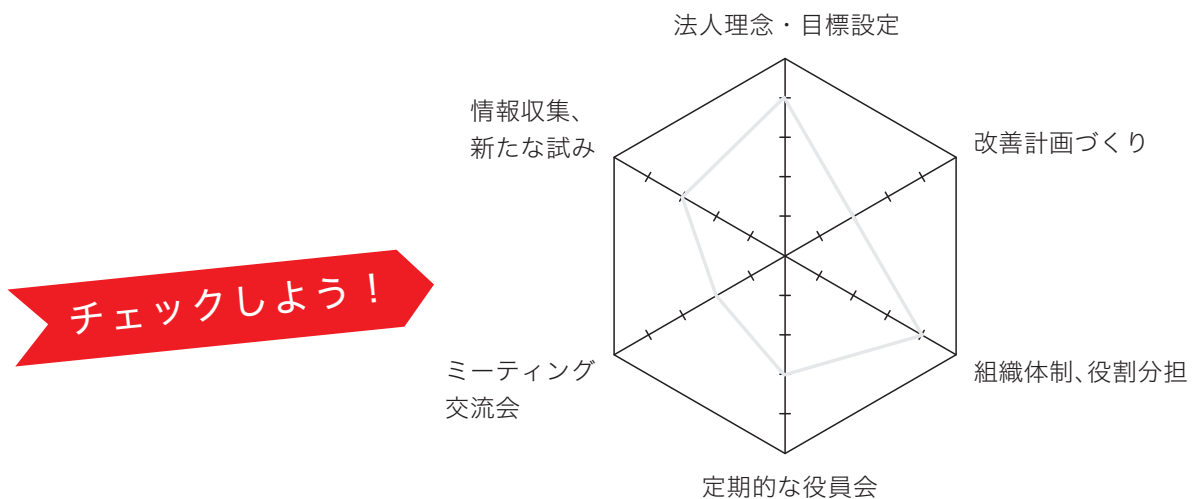
2. 集落営農法人のマネージメントに必要なこと

【必要な要素】

- (1) 組織の目標、目的を明確にする……………法人理念の確認、目標の設定
- (2) 目標達成のための戦略を描く……………改善計画づくり
- (3) 人材を配置し業務を分担する……………組織体制と役割分担
- (4) 進捗状況を管理する……………定期的な役員会など
- (5) チームの意識統一を図る……………ミーティング、総会、懇親会等
- (6) 環境の変化に備える……………将来に備えた情報収集、多角化

【集落営農での具体的な行動】

(将来の目標達成に向けて地図を描く)

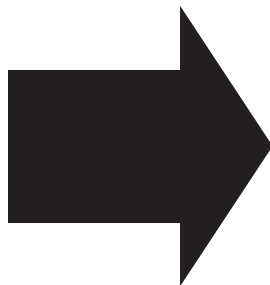


★うまくいっている組織はこれができている！

3. マネージメントの活動と役割

マネージメントの活動

- 管理的活動**
既存のものを管理
- 起業的活動**
新しいものを創造
(変化への対応)



マネージメントの役割

- 1 組織が使命・目的を果たせるようにする。
- 2 活動を通じて組合員に生きがいを与える。
- 3 地域社会に貢献する。